

課 長	課長補佐	係 長	記 録

☒開示

☐一部開示

☐不開示 (理由: 条例第 条第 号 該当)

☐時限不開示 (開示: 年 月 日)

【所属名: 文化スポーツ課】

【会議名: 令和8年度 糸魚川市文化財保存活用地域計画推進協議会】

会 議 録

作成日 令和 8 年 4 月 21 日

日	令和 8 年 4 月 17 日(金)	時間	13:30 ~ 15:10	場所	市役所 204 会議室
件名	(1) 地域計画の令和7年度進捗評価について (2) 上記の令和7年度分の答申について (3) 令和8年度の主な予定事業について				
出席者	【出席者】8 人 伊野委員、吉田委員、小野委員、小椋委員、木島委員、三ツ井委員、小林委員、 玉井オブザーバー 【欠席者】2 人 渡邊委員、斎藤委員 【事務局】6 人 川合課長、榊課長補佐、渡邊係長、小池主査、大久保主任主事、野村主事				
	傍聴者定員	- 人		傍聴者数	0 人

会議要旨

1 開会(13:30)

・川合課長あいさつ

・伊野会長あいさつ(あいさつに併せ、令和6年度の進捗評価の概要と、評価方法の変更について述べられた。)

2 協議題

(1) 地域計画の令和7年度進捗評価について

・事務局から、令和7年度の主な実施事業(資料No.1)及び、進捗評価の事務局案(※)を説明(資料No.5最終ページ)。

※進捗評価案: 全体平均 59.25 点、5段階評価で 3.8 とし、加点後 64.25 点、5段階評価で 4(順調でおおむね計画どおりである)とした。

(質疑・意見)

・ラピスラズリ発見の効果について

【委 員】 加点要素のラピスラズリ発見の効果について、具体的にどのようなことがあるか。

【事 務 局】 今年3月のフォッサマグナミュージアムと長者ヶ原考古館の入館者数が、同年同月比で約2倍となっている。鉱物に興味を持たれた方が増え、施設入館者数の増につながる効果が出たと考えている。

【委 員】 フォッサマグナミュージアムを訪れたが非常に混みあっていた。テレビでの報道もあった。

【委 員】 加点の5点、10 点は全体の平均点に足すのでかなり大きいもののように思うが、事務局として今回のラピスラズリの発見はそれだけ大きなものと捉えているということか。

【事 務 局】 波及効果を考慮すると、大きなものと考えている。

・加点要素について

【委 員】今回に限らず、御風映画は加点要素として見込んでいるか。

【事 務 局】映画公開後、施設の入館者増など効果が見られれば、加点要素の対象になると見込んでいる。

・減点要素について

【委 員】災害などで評価が下がり、減点するということを考えてほしい。

【事 務 局】現時点で減点要素は考えていないが、今後検討する。

・加点方法について

【委 員】平均点への加点は非常に大きな加点になるように思う。1つ1つの項目に加点するという評価の方法もあるのではないか。

【委 員】加点の方法は今後検討の余地があるかもしれない。これからまた慎重に考えていただきたい。

【事 務 局】加点方法について検討する。

・新総合計画との調整項目について

【委 員】自己評価票の「新総合計画との調整」欄で「検討」となっているものや、「あり」となっているもの、ピンクになっているが空欄となっているものはどのような意味合いか。

【事 務 局】他課との調整が必要で今後検討するとしたものや、方向性が定まっておらず空欄としたものなどがある。「あり」となっているものには外郭団体で行っている事業があり、調整や確認が必要なことからそのように表示している。

・遺跡の保存活用計画について

【委 員】遺跡の保存活用計画について、長者ヶ原と寺地は別々に策定するということか。

【事 務 局】現在遅れが生じている部分があり、それぞれ順番に策定することになる。

・御風映画のPRについて

【委 員】御風映画の市民へのPRはSNS等で行っているのか。

【事 務 局】市ホームページ等で行っている。

【委 員】どういった場所で上映するかなどPRしていけば、大きな加点要素になると思う。

【事 務 局】今後情報があり次第、発信する。

・レーダーチャート低評価部分への対応

【委 員】レーダーチャートで見やすい評価になっていると思う。評価が伸びていない部分(レーダーチャートで凹んでいる部分)について今後伸びよう取り組んでもらいたい。

【委 員】調査研究や保存管理の部分を上げていかないと、全体的に伸びないと思う。

【事 務 局】伸びが少ない部分については、今後取り組めるところから進めていきたい。

・マイコミ平の活用について

【委 員】マイコミ平の計画(055)について R8 年度以降、特に実施がないとなっている。学術

的にもかなり大きな鍾乳洞であるが取り組みをすることはしないのか。

【事務局】この地域計画策定の際にちょうど黒姫山の開発の話があり、地域計画に盛り込んだ経緯がある。国指定の文化財にという話もあったが、地権者の問題がありなかなか進んでいない。マイコミ平ツアーは年 10 回開催しており、今後も活用については検討していきたい。

(2) 上記の令和7年度分の答申について

・事務局から、令和7年度の答申案について説明(資料No.2)。

【委員】本日の議論を踏まえ、附帯意見に以下を加えたい。

- ・加点要素の基準の精査
- ・災害等による評価のあり方検討
- ・レーダーチャートで進捗が遅れている部分への対応

なお、進捗評価は4で了承することとしたい。事務局で答申案を修正するため、15 分ほど休憩とする。

(事務局で答申案を修正)

【委員】会議を再開する。事務局から、答申の修正案について説明をお願いします。

【事務局】附帯意見のイを修正し、ウ、エを追加した。内容は以下のとおり。

- イ 加点要素について、基準を精査願いたい。
- ウ 大規模な災害等、文化財に大きな影響を及ぼす事象が発生した場合の地域計画のあり方について、検討願いたい。
- エ レーダーチャートで進捗が遅れている部分への取組を進めてほしい。

【委員】この内容でよいと思うが、答申の最終的な文言については正副会長に一任いただき、決定後、委員の皆さんにお送りするという事でよろしいか。

【委員一同】異議なし。

(3) 令和8年度の主な予定事業について

・事務局から、令和 8 年度の主な実施事業を説明(資料No.3)。

(質疑・意見)

・青海川の硬玉産地整備の地区要望について

【委員】ここ数年、青海地域自治会連合会から市長への要望事項に橋立ヒスイ峡の整備を挙げさせてもらっている。令和8年度予定事業に青海川硬玉産地の整備があり、監視カメラ設置などがあるが、令和7年度に設置されたものと別にさらに整備することか。

【事務局】監視カメラは、令和7年度とは別でさらに整備する。

【委員】今後も市長への要望を挙げさせてもらったほうが、予算取り等しやすいのか。

【事務局】要望いただければ事業への後押しとなり、国県に対し支援も求めやすくなると思うので、要望は継続いただきたいと考える。

・文化財の分散管理チラシについて

【委 員】「分散管理チラシ」とあるが、分散管理を必要としている具体的なものはなにか。

【事 務 局】 未指定の古文書などになる。そういったものを寄贈、寄託いただき、保管するなどといった方法について周知していきたい。

・施設のスタンプラリーについて

【委 員】 スタンプラリーに谷村美術館も入れていただければ思う。

【事 務 局】 前向きに検討する。

【委 員】 スタンプラリーは個人単位か。集めた際は何かもらえるのか。

【事 務 局】 個人単位。クリアファイルなどを検討している。実施方法については検討中。

・データベースとデジタルアーカイブについて

【委 員】 「埋蔵文化財のデータベース公開」とあるが、「デジタルアーカイブ」という言葉もあり、どのような使い分けをしているか教えてほしい。

【事 務 局】 データベースは、ホームページで埋蔵文化財のリスト公開などしていきたいもの。デジタルアーカイブは、祭りなどの記録を取っておくものになる。

【委 員】 有形の文化財についても、デジタルで残すということを考えていた。

【事 務 局】 フォッサマグナミュージアムで鉱物をデータとして残すことを進めているので、今後、有形のものについてもデジタルで残すことを検討したい。有形の道具などはどのように使っていたかの記録がないものが多くなってきているので、その記録も必要と考えている。

・地域の宝アンケートについて

【委 員】 地域の宝アンケートはどこを対象とするのか。

【事 務 局】 地区公民館単位を対象とし、基本的に文化財未指定のものをいくつか出してもらうことを想定している。

3 その他

・委員からは特になし。

・事務局から、次回協議会は来年度の予定だが、審議いただきたい事項があればお声がけする旨を伝えた。

4 閉会(15:10)